

テーマ：補装具制度改正の変更点について

講師：株式会社長崎かなえ 代表取締役 二宮誠氏

H30.07.28 AM10:30-PM12:00 ハートセンター5階会議室

講師:1名 参加者:2名 NPO:3名 計:6名

【内容】



今回のテーマは、「補装具制度改正の変更点について」と題し、株式会社長崎かなえ代表取締役 二宮誠氏が講師で、補装具制度改正にともない、どこがどのように利用者の方にとって、利用の負担や流れが変わったのかの話を行った。

本人の希望を尊重した器具の選択と補装具費支給制度における借受けにおいて対象となる種目について、成長への対応・障害の進行への対応・仮合わせ前の試用という3点の規定が付けられるという事でした。

併せて、意思伝達の補助装置として視線入力機器の追加と特例項目が医師の判断により付けられることも理解できた。

【アンケート回答】

A.内容に対する感想の割合 2/2 回答

大変参考になった2件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- 大腿義足支給決定に関する件。
- 障害当事者の意思希望の尊重
- 制度改正情報を知ることができた。

C.現在問題抱えている問題点

- 身体障害者当事者でありながら、専門的な制度の理解が不足を痛感
- (問題としていることは) 災害情報を電子機器(長崎市は防災無線受信機が前途配布していない)から得られない人がいる事。

D. 開催に対し、改善・希望内容

- 今後様々な分野でしっかり勉強したい。
 - 福祉制度は頻繁に改正されているため、改正のたびにセミナーを行い周知すると思います。
 - 行政の都市計画担当者、議員などと、使いやすい街や公共交通について、意見交換会が必要かと思われま
- す。

F.NPOへ問合せ・希望など

制度自体知らない障害を持つ当事者または家族も多くいると思われるから、役立つ情報を周知して参加率を向上させたらよいと思われまます。

G.職種分野

障がい者及び家族関係者 2名

H.職種 所属・資格等

障害者 2名

J.今後の興味（複数回答あり）

1.福祉 1件 暮らし 1件

L.開催の情報の入手の媒体

インターネット 1件 所属機関紙 1件



福祉用具支給制度選択チャート

